

#### ■ 課題解決に向けて、マッチング機能（システム）の活用検討

- 提供エリアを拡大することでお客様への更なる価値提供につなげる
- 提供車両、提供車種の幅を広げる（粘着力の強化）

「地方」発「関東」向け、「地方」発「地方」向けなど、場所に囚われない輸送の獲得へ

- 自動マッチングによりマッチングコストの削減や属人化の緩和を目指す

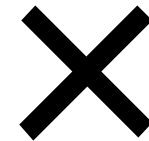
## 運送手配サービス

＼ 2021年 求荷求車認知度ランキングNO.1 \* ！

- ・ 約3.8万台の車両ネットワーク(軽/小型/中型/大型)のハコベルが一括受託



※各2022年8月末時点の実績



# 貸切王

100社5000台のネットワーク  
※将来的に150社へ

東京西濃の協力会社ネットワークもハコベルとつなぐことで、ハコベルが利用可能な協力会社数も増加

- よりマッチング率のアップが見込まれる（特に中型・大型）
- 今後、グループ会社の協力会社ネットワークを組み込めれば、更なる協力会社増が実現
- 協力会社獲得のスピードアップにもつながる